

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	6. 商工費	事業名	3. 観光イベント事業費						
項	1. 商工費	細事業名							
目	3. 観光費	担当課・係	商工観光課		(執行課: 商工観光課)				

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業							(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	繰入金							一般財源
要求額	0	37,532	要求	3,252							34,280
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	創造性と活力にみちたまちづくり/地域の魅力を活かし多くの人びとが訪れるまちづくり/佐倉をPRできる観光イベント						
	【時代まつり開催の支援に関する業務】イベントによる観光の推進と城下町商店街の活性化を図るため、城下町佐倉をアピールできる時代まつりの開催に対して支援を行います。 【佐倉の花火大会実施に関する業務】印旛沼湖畔で花火大会を実施します。 【チューリップ植栽事業に関する業務】佐倉ふるさと広場隣接地に植栽するチューリップ及びまつり期間外の会場管理に対して補助を行います。	施策体系コード	04-04-01-20-20			事業番号	217-1		
		総事業費	130,615千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			4,000	24,000	34,000	32,575	36,040		
		(事業実施に関する根拠法令) 佐倉市民花火大会交付金交付要綱/社団法人佐倉市観光協会補助金交付要綱 佐倉時代まつり事業補助金交付要綱							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) イベントの実施により、観光の振興発展を図る。 ・佐倉時代まつりを実施するため実行委員会へ補助を行う。 ・印旛沼湖畔で実施する花火大会の煙火費、運営費、管理費等に対し実行委員会へ補助する。 ・佐倉チューリップまつりの規模拡大及び一層の集客を図るため佐倉市観光協会へ補助を行う。	(事業の目的) 花火大会及び時代まつりなどのイベントの実施により観光PRなどの観光振興を図る。	(事業の効果) 観光協会はその精通した知識により、観光客への案内や、メディア等に対する情報提供を行っている。また、坂のまち佐倉という地形的特徴に対応した電動機付自転車をレンタサイクルしている。花火大会等のイベント事業にも参加し、企画、運営と貢献している。花火や時代まつりを開催することにより地域ブランド力を高め、地元への愛郷心を育むことが期待できる。
(事業実施上の問題点) 観光協会では、安定した収入を得る事業がないため、事業費の削減を行うことが難しく、財政の硬直化も見られるため、事業の見直し等も含め検討する必要がある。 時代まつり等の行事では、観光客の誘致のため、工夫のある運営が必要であり、観光宣伝についても、より効果的な展開が必要である。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)